

集団が苦手な子どもたち ～その心の内に分け入ってみよう～

臨床心理士・公認心理師

井上修一

自己紹介

医療法人杏野会 各務原病院 心理士
岐阜県 スクールカウンセラー
大垣市教育委員会 教育委員

平成8年 名古屋大学理学部卒業
学志塾 開校
平成16年 岐阜大学教育学部卒業
平成18年 岐阜大学教育学研究科修了
平成24年 放送大学大学院臨床心理プログラム終了
平成18～25年 岐阜県スクール相談員
平成26年 臨床心理士資格取得
平成26年～ 岐阜県スクールカウンセラー
平成26～30年 滋賀県蒲生郡日野町教育相談センター 心理士
平成31年～ 各務原病院 心理士
公認心理師資格取得
令和5年～ 大垣市教育委員会 教育委員

学会・資格など

- ・日本心理臨床学会
- ・日本EMDR学会
- ・EMDR治療者資格
- ・臨床心理士
- ・公認心理師

2024年 トピックス

- ・小児心身医学会
- ・能登地震支援
- ・診療報酬改正

今日のお話

集団が苦手な子どもたちの背景にあるもの

関わるときに大切にしたいこと

集団が苦手な子どもたちの背景にあるもの

集団が苦手な子

じっとして話を聞くのが苦手。
教室にいるとムズムズする。
みんなと同じように理解できない。
ノートに書くのが嫌。
みんなにどう見られているか気になる。
集団が怖い。
うるさい。
苦手な人がいる。

神経発達症
(発達障害等)

環境要因

神経発達症

知的発達症群

境界線知能の問題

ASD群

社会性の問題・こだわり

ADHD・LD群

多動・不注意・衝動、

識字・読字・算数・空間認知

じっとして話を聞くのが苦手。
教室にいとムズムズする。
みんなと同じように理解できない。
ノートに書くのが嫌。
みんなにどう見られているか気になる。
集団が怖い。
うるさい。
苦手な人がいる。

神経発達症

知的発達症群

境界線知能の問題

適切な学習の場の確保
発達年齢にマッチした支援

ASD群

社会性の問題・こだわり

適切な学習の場の確保
認知特性にマッチした支援

ADHD・LD群

多動・不注意・衝動、
識字・読字・算数・空間認知

適切な学習の場の確保
行動特性への働きかけ

適切な学習の場の確保
学習特性にマッチした支援

環境要因

不適切な関わりによる影響

関わり方により脳機能に影響を及ぼすこともある。

幼少期・・・アタッチメント障害

学齢期・・・広義の愛着障害

じっとして話を聞くのが苦手。
教室にいとムズムズする。
みんなと同じように理解できない。
ノートに書くのが嫌。
みんなにどう見られているか気になる。
集団が怖い。
うるさい。
苦手な人がいる。

不適切な関わりが脳に影響を及ぼすかもしれない①

保護者からの身体的虐待を頻繁に受けていた人

→前頭前野の容積が19.1%減少していた。

感情や思考、犯罪の抑制力に関わる場所

→右前帯状回の容積が16.9%減少していた。

集中力・意思決定・共感性に関わる場所

不適切な関わりが脳に影響を及ぼすかもしれない②

保護者からの暴言を頻繁に受けていた人

→聴覚野の容積が14.1%増加していた。

神経伝達の効率化が難しい。聴覚過敏

不適切な関わりが脳に影響を及ぼすかもしれない③

目の前で怖いことが起きたり、耳で聞くこと(面前DV)が頻繁にあった人

→視覚野の容積が16%減少していたが、血流は8.1%増加していた。

視覚が過敏または過活動になっている。

不適切な関わりが脳に影響を及ぼすかもしれない④

性的虐待あった人

→視覚野(紡錘状回)の容積が18%減少していた。

顔の認知がしにくくなる。

不適切な関わりによる脳への影響

感情や思考、犯罪の抑制力

集中力・意思決定・共感性

聴覚過敏

視覚が過敏または過活動

顔の認知がしにくくなる。

ASDやADHDの特性と酷似

第4の発達障害

(杉山登志郎先生)

先天的な神経発達症と区別するのは困難。

関わるときに大切にしたいこと

トラウマインフォームドケア (TIC) という考え方

トラウマによる広範囲な影響やその対応を理解し、

当事者および支援者が身体的、心理的、情緒的に安全であることを重視し、

当事者がコントロール感を取り戻す機会を提供しよう！

当事者だけでなく支援者の安心・安全感も大切にする！

どんな子に対しても、関わる大前提として必要な考え方

キーワード

トラウマの理解

安心・安全感

コントロール感

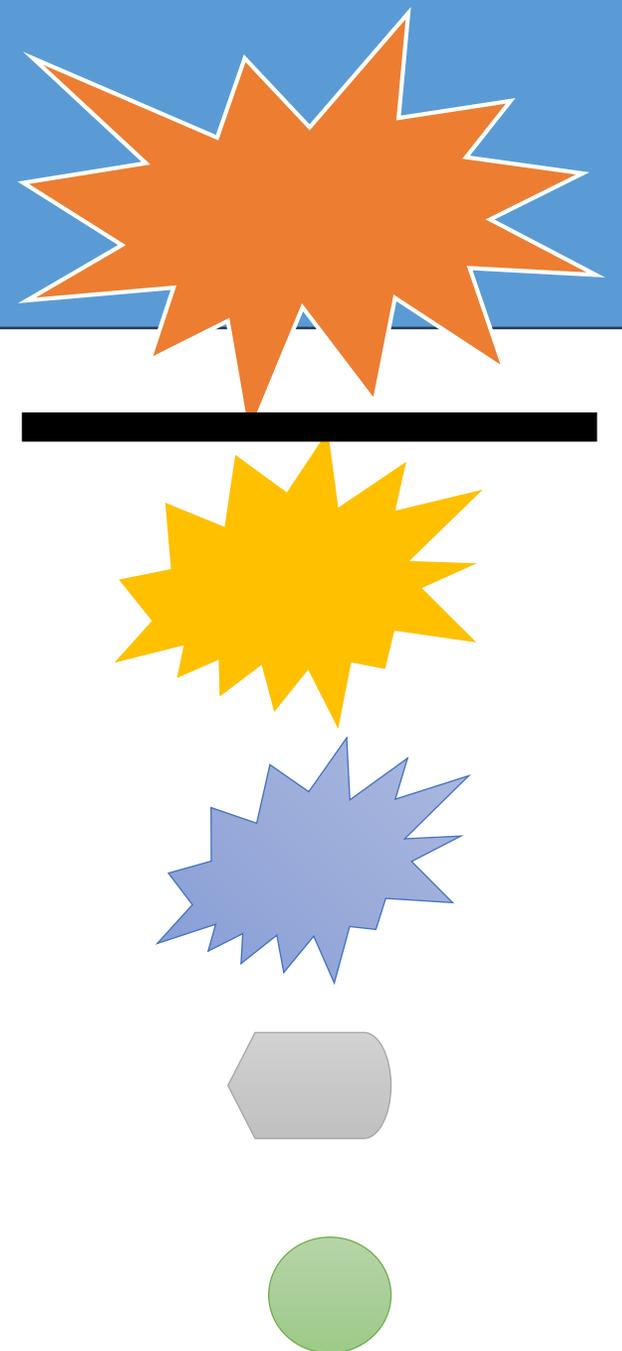
当事者だけでなく支援者も

トラウマの理解

- 辛い出来事を経験すると…
 - イライラ、落ち込み、不安、恐怖
- おさまりの良いところを求めて
 - 原因を考える、対処を考える、教訓を得ようとする、似たような場面で他の結果を考える
 - そのために、自分で考え、夢に見、日記に書き、人に聞いてもらう。（何度もアクセスする）

何らかの原因で記憶の処理が進まないと…

辛い記憶が処理されず、残ってしまう。



その人にとって耐えられない辛さ



整理されないまま残った辛さが今の出来事に上乗せされてしまう。



耐えられない。



闘争・逃走・凍りつき

安心・安全感の提供

集団が苦手な子≡数的マイノリティ

色覚異常と同じように理解することができる。(松本英夫先生)

- ・多数決でいつも負ける怒り・悲しみ
- ・自分だけ取り残された感覚
- ・みんな普通にできることなのに
- ・それを知られたくない。



「今、ここでなら、大丈夫」という場所の提供
保健室・相談室・適応教室・フリースクール等

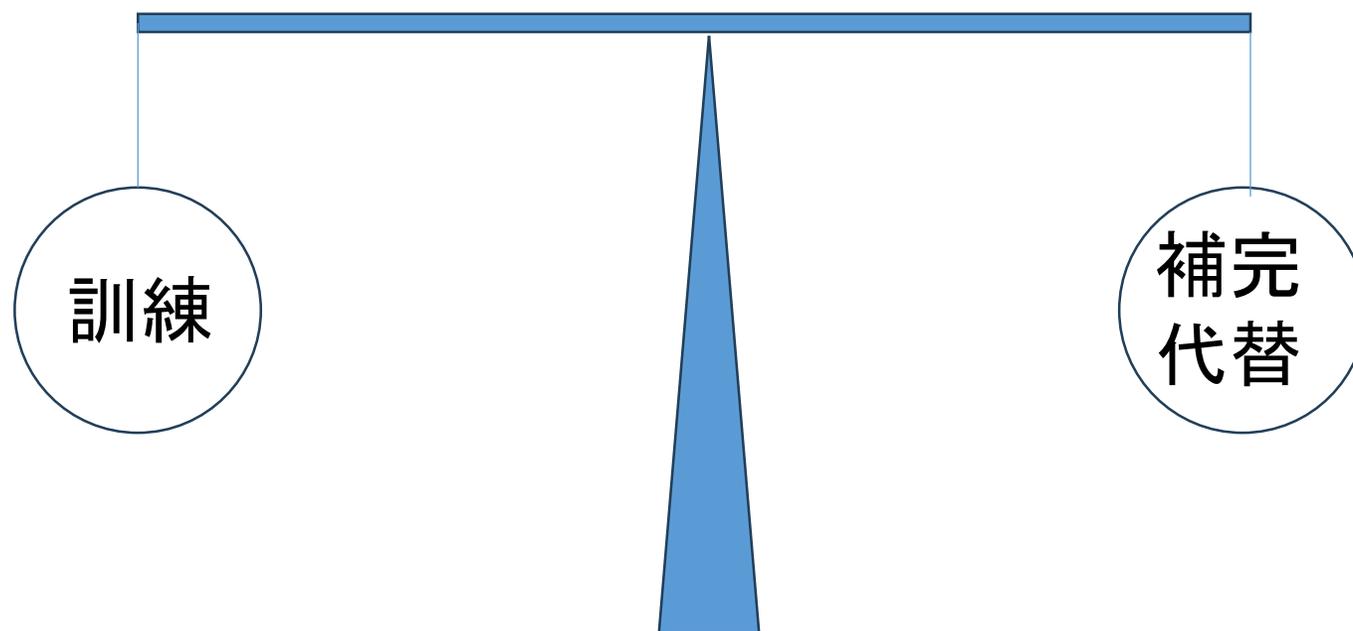


「この人になら話しても大丈夫」と思われる
関係性の提供

コントロール感を持ってもらうために

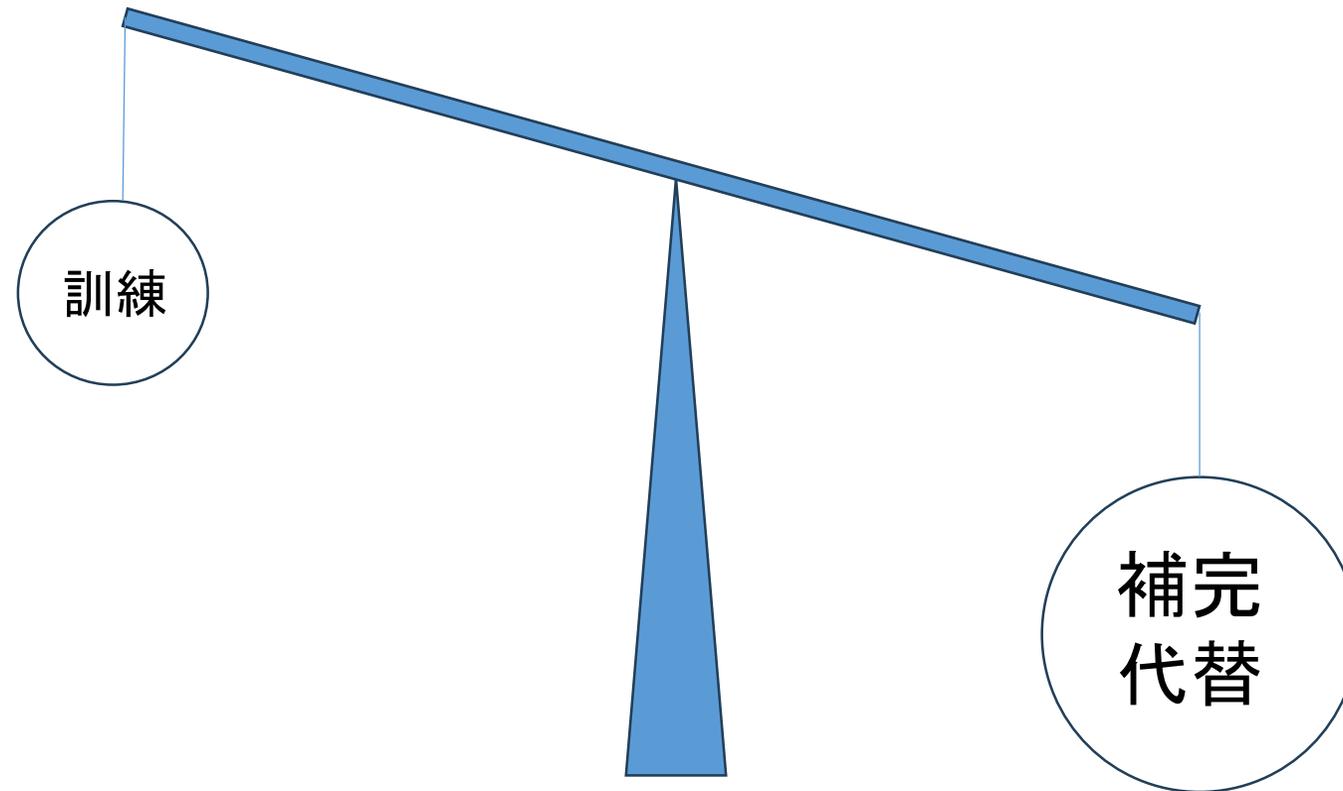
その子の状況によって、今何が大切な状態かを考える。

→今必要な支援を(可能であれば)周りの大人が共通理解して行う。



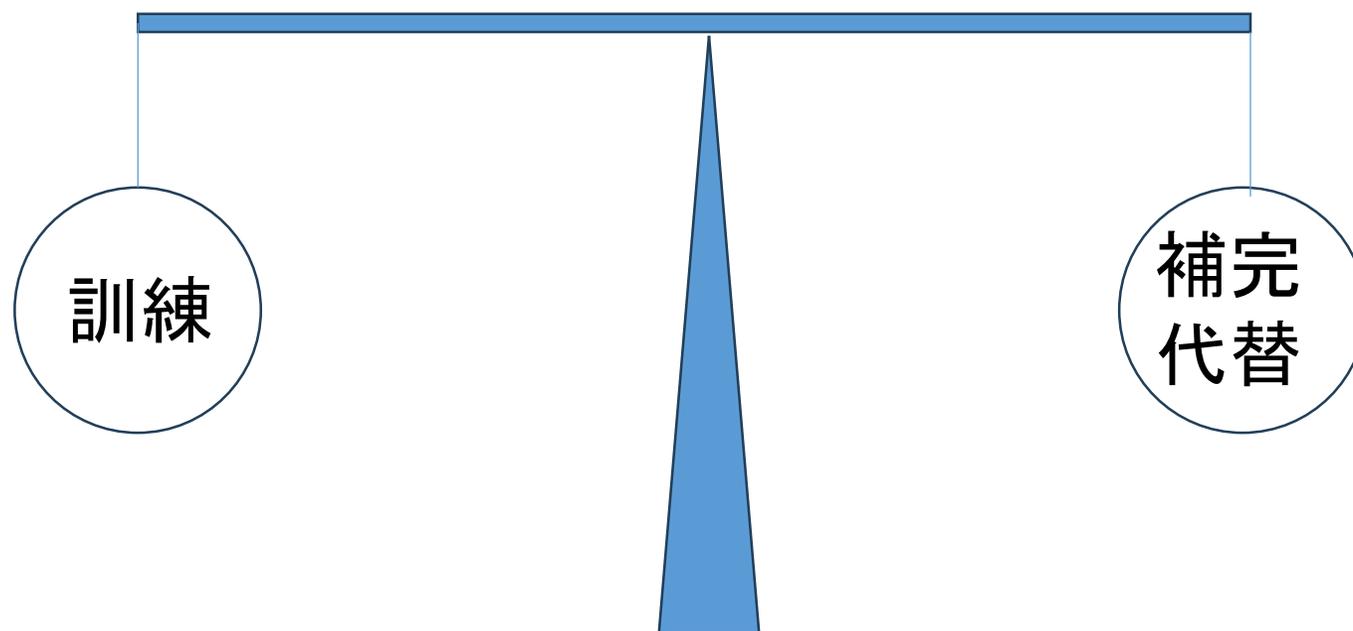
安心安全に活動できる

状態によって補完・代替に重点を置いたほうがよいときもある。



挑戦してみる

その子が挑戦したくなったら。
挑戦する理由が見つかったら。



支援者への配慮も

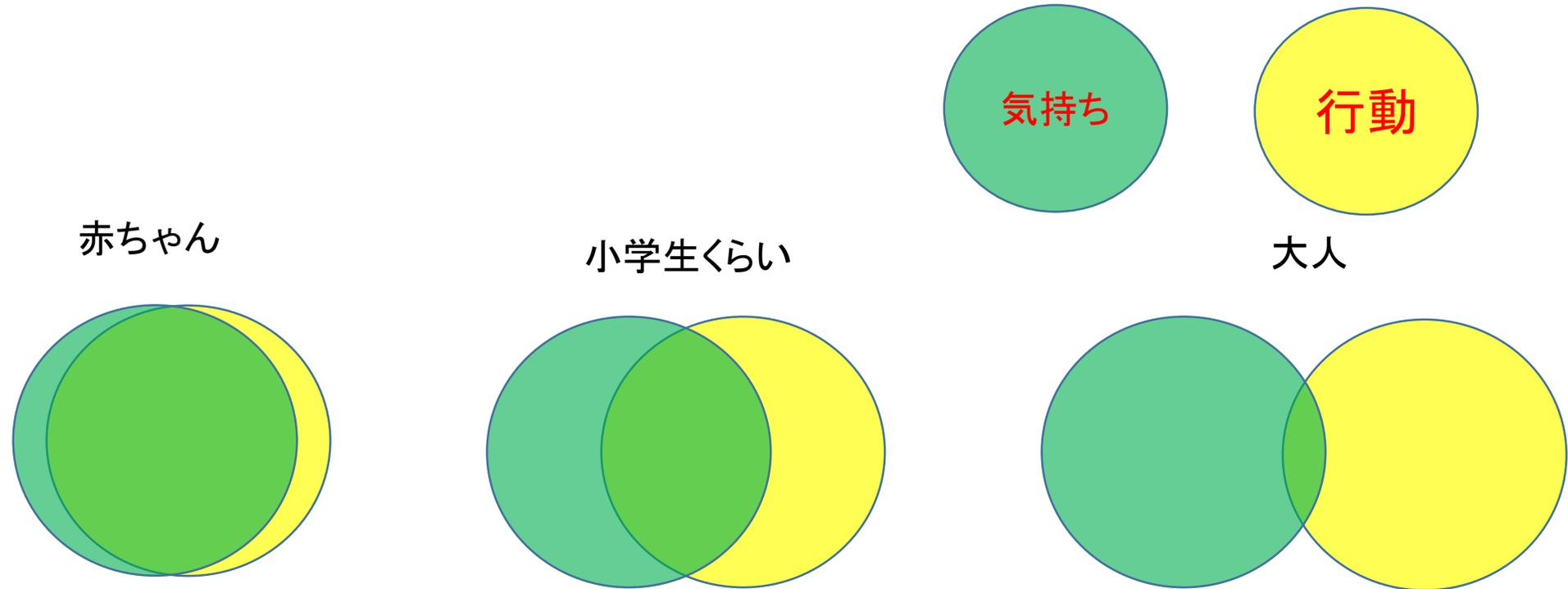
お母さんだって

お父さんだって

先生だって

支援者だって

気持ちと行動を分けることができるように



小学生でも、中学生でも、大人でも。

ご清聴ありがとうございました。

参考資料

やさしくわかる愛着障害 米澤好史

「愛着の器」モデルに基づく愛着修復プログラム 米澤好史

「愛着障害」なのに「発達障害」と診断される人たち 岡田尊司

子ども虐待とトラウマケア 亀岡智美

学校トラウマの実際と対応 藤森和美

トラウマと依存症 友田明美 廣中直行